

■格付取得のお知らせ

このたび、積極的なディスクロージャーの一環として、中立的な第三者による評価である格付を取得しました。これは、株主やお取引先の皆さまに、当行の経営内容をより深くご理解いただくとともに、財務内容の健全性や経営の透明性を高め今後の経営に生かすことを目的としております。

1. 格付対象 ：長期優先債務（注1）
2. 格 付 ：BBB（トリプルBフラット）（注2）
3. 格付見通し ：安定的
4. 格付機関 ：株式会社 日本格付研究所（JCR）
5. 格付取得日 ：平成18年11月9日

（注1）長期優先債務格付とは、債務者の債務全体を包括的に捉え、その債務履行能力を評価したものです。

（注2）BBB（トリプルB）は、株式会社 日本格付研究所の10段階の格付等級の上から4番目にあたり、「債務履行の確実性は認められるが、上位等級に比べて、将来、債務履行の確実性が低下する可能性がある。」という評価です。また、AAからBまでの格付記号には同一等級内の相対的位置を示すものとして、プラス（+）もしくはマイナス（-）の符号による区分があります。

【長期格付の定義】

AAA	債務履行の確実性が最も高い
AA	債務履行の確実性は非常に高い
A	債務履行の確実性は高い
BBB	債務履行の確実性は認められるが、上位等級に比べて、将来、債務履行の確実性が低下する可能性がある
BB	債務履行に当面問題はないが、将来まで確実とは言えない
B	債務履行の確実性に乏しく、懸念される要素がある
CCC	現在においても不安な要素があり、債務不履行に陥る危険性がある
CC	債務不履行に陥る危険性が高い
C	債務不履行に陥る危険性が極めて高い
D	債務不履行に陥っている

■佐賀大学との「産学連携の協力推進に係る協定書」の締結について

平成18年11月1日、国立大学法人 佐賀大学（学長 長谷川 照）と産学連携協力に関する協定を締結しました。これは、相互に協力して佐賀大学の研究成果等を地域社会に一層円滑に還元すること及び緊密な情報交換等を行うことにより地域の産学連携を推進し、もって地域中小企業等及び地域社会の発展に貢献することを目的としています。今後、①佐賀大学の研究成果等のシーズと地域中小企業の技術ニーズとのマッチングコーディネート②佐賀共栄銀行の取引先企業から技術相談に関する支援③地域中小企業ニーズの情報収集及びそれに対する情報提供等を積極的に推進してまいります。

※「産学連携活動」：新技術及び新産業の創出を通じた社会の持続的発展を目的として、大学と企業等が連携することにより、大学の学術研究の成果を企業等における産業化へ結びつける活動を言います。

■「農機具ローン」の取扱い開始について

平成18年11月1日より、農業従事者を応援するため、「農機具ローン」の取扱いを開始いたしました。

佐賀県の基幹産業の一つである「農業」は、現在、担い手不足や従事者の高齢化といった問題に直面する一方で、農業法改正により株式会社の農業参入が認められる等、新たな可能性が期待される産業として注目を集めています。地域農業の活性化と輝く担い手の応援に資するため、当初となる農業従事者専用ローン「農機具ローン」を開始しました。